拝啓　毎日うだるような暑さが続きますが、（皆様には）お変わりなくお過ごしのご様子、何よりのことと存じます。

　さて、このたびはお心づかい［結構なお中元の品］を頂戴し、誠にありがとうございます。◯◯様には、いつも何かとお世話になりながら、さらにお気づかいいただきまして大変恐縮しております。

　これからますます暑さが厳しくなってまいりますが、くれぐれもご自愛のほどお祈り申し上げます。

　まずは、略儀ながら書中をもちましてお礼申し上げます。

敬具